

令和4年4月

各 位

八戸市東京事務所長

## 八戸レポートの送付について

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

「八戸レポート令和4年4月号」をお送りいたしますので、ご高覧くださいますようお願いいたします。

アジアリーグアイスホッケージャパンカップのプレーオフが北海道苫小牧市で行われ、東北フリーブレイズがレッドイーグルス北海道と対戦しました。

結果は準優勝でしたが、来季は優勝を目指して東北フリーブレイズを応援しましょう。

◆東北フリーブレイズの詳細はこちらをご覧ください（チームホームページ）  
<https://www.tohokufreeblades.com/>

### ◎皆様へのお願い

職業、役職、住所などに変更がある場合は、八戸市東京事務所までお知らせくださいますようお願い申し上げます。

### 八戸市東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-2 全国都市会館5階

電話 (03) 3261-8973 / FAX (03) 3239-6723

E-mail: [tokyo@city.hachinohe.aomori.jp](mailto:tokyo@city.hachinohe.aomori.jp)

# 八戸 4月号 レポート

令和4年3月の八戸市内での出来事や八戸市に関連する情報をお届けします。

## 【行政】

記事	概要
(1)	八戸圏域移住者が実体験紹介 オンラインで検討者向けセミナー
(2)	国天然記念物指定100周年セレモニー 蕪島保全へ決意新た
(3)	蕪島 国天然記念物指定100周年 八戸氏がロゴマーク作成
(4)	八戸えんぶり支援 市が経費補助へ
(5)	八戸・陸奥湊地区 魚菜市场リニューアル 11月下旬オープン目指す
(6)	八戸副市長に石田慎一郎氏
(7)	八戸市と住友大阪セメントが包括連携 災害廃棄物対応や観光振興で協定締結

## 【産業】

記事	概要
(8)	「お刺身しめさば」機能性表示食品に 八戸・ディメール
(9)	三春屋（八戸）4月10日閉店
(10)	クラフトビールのカネク醸造（八戸） 新商品2種発売
(11)	ライケツ（八戸） バックご飯第3弾 まっしぐら販売
(12)	農業機器 日本プラントシーダー 八戸に事業所 県と市、誘致企業認定
(13)	八戸市美術館向かい「NDビル」改装完了 カフェとワーキングスペース
(14)	青銀、みち銀統合認可 金融庁 独禁法特例法を初適用

## 【地域】

記事	概要
(15)	東京のITベンチャーCEO 斉藤さん（京都出身） ネット駆使八戸に拠点
(16)	八戸・館鼻岸壁朝市開幕 待ちわびた市民どっと
(17)	女性ユニット「海猫ふれんず」（八戸出身） 若者目線、八戸の魅力発信

## 【文化・スポーツ】

記事	概要
(18)	八戸三社大祭発祥の籠神社 300年の伝統継承へ
(19)	レスリング元日本女王 榎本美鈴さん（八戸出身） 五輪金の夢へ再始動

## 【行政】

記事	概要
(1)	<p><b>八戸圏域移住者が実体験紹介 オンラインで検討者向けセミナー</b></p> <p>八戸などの8市町村で形成する「八戸圏域連携中枢都市圏」は3月6日、オンラインの移住セミナー「なんぶぐらしの始め方」を開催した。八戸市のデーリー東北ホールからYouTubeでライブ配信を行い、移住に関心のある東京や神奈川県などの在住者が参加した。参加者は、Uターン起業家の藤加奈子さん（同市）、Iターン農家の山口平さん（五戸町）と沢森靖史さん（田子町）の3人のトークを通して経験者らの実体験などに触れ、八戸圏域での生活に理解を深めた。3人は起業や就農する際に大変だったことや、自身の経験を踏まえながら、参加者にアドバイスしたほか、自分が住む地域の魅力をPRした。セミナーでは、八戸圏域を構成する自治体との個別相談も行われた。</p>
(2)	<p><b>国天然記念物指定100周年セレモニー 無島保全へ決意新た</b></p> <p>八戸市は3月8日、ウミネコ繁殖地である無島の国天然記念物の指定100周年を祝い、市水産科学館マリエントで記念セレモニーを開催した。同市鮫町の無島は、1922年3月8日、国が天然記念物に指定。毎年、ウミネコ3万羽が飛来する国内最大の繁殖地で、学術的な研究対象のみならず、市民や多くの観光客が訪れる市有数の観光地となっている。セレモニーでは熊谷雄一市長や、無島神社宮司で「ウミネコ繁殖地無島を守る会」会長の野澤敏夫会長ら関係者約20人が、今後の自然保護と活用の在り方を考えながら、地域の財産を次世代に引き継ぐ決意を新たに示した。</p>
(3)	<p><b>無島 国天然記念物指定100周年 八戸氏がロゴマーク作成</b></p> <p>八戸市は、ウミネコ繁殖地である無島の国天然記念物指定100周年を受け、記念ロゴマークを作成した。デザインしたのは、八戸工業大学感性デザイン学部3年の荒木田琴音さん。ロゴマークは無島を次世代に伝えるため、「100」という数字をモチーフにしたひな鳥を抱きしめるウミネコを描いた。親鳥の表情には優しさといとおしさ、未来を育てていく思いを込めたという。今後、ロゴマークは記念事業を周知するために活用される。</p>
(4)	<p><b>八戸えんぶり支援 市が経費補助へ</b></p> <p>八戸市は3月14日、新型コロナウイルスの感染拡大で2年連続で中止となった「八戸えんぶり」の保存・継承に向けた支援策として、八戸地方えんぶり保存振興会が4月以降に実施予定の代替イベントと、各えんぶり組の活動継続に要する経費を補助する方針を示した。同振興会が開催を計画している代替イベントに対して300万円を補助する。また、活動経費の補助は、32組を対象に10万円を上限に練習場所の借用料、衣装、小道具の修理・購入費などの支援を見込む。事業経費は320万円。二つの事業は、青森県の新型コロナウイルス感染症市町村総合対策事業費補助金を活用する。</p>
(5)	<p><b>八戸・陸奥湊地区 魚菜市场リニューアル 11月下旬オープン目指す</b></p> <p>八戸市は3月14日、リニューアル時期が延期されていたJR陸奥湊駅前の市営魚菜小売市場について、11月下旬のオープンを目指すこと明らかにした。昨年4月に着工し、令和3年度中に完工予定だったが、工事中に柱や天井の一部に経年使用による鉄筋の腐食などが判明。追加の補修が必要となり11月から改修工事を一時中断していたが、12月に工事を再開後作業が今年5月ごろに終わる見通しとなった。具体的なオープン時期に関しては、店子で構成する組合や地元まちづくり会社と協議中。工事が順調に進めば、陸奥湊地区の需要期である年末を前に、新たな施設で営業を開始できる見込みだ。</p>

(6)	<p><b>八戸副市長に石田慎一郎氏</b></p> <p>八戸市議会は3月17日の定例本会議で、副市長に市総務部長の石田慎一郎氏を選任する人事案に同意した。熊谷雄一市長を補佐する副市長は、昨年12月に就いた佐々木郁夫氏との2人体制となる。石田氏は十和田市出身。1984年に入庁し、20220年4月から現職。福祉、市民防災、環境の各部署で部長を歴任し、今月末で定年を迎える予定だった。石田氏は取材に対し「熊谷市長の下で新しい八戸に向け、今までの経験を生かして全力を尽くしたい」と抱負を語った。</p>
(7)	<p><b>八戸市と住友大阪セメントが包括連携 災害廃棄物対応や観光振興で協定締結</b></p> <p>八戸市は3月22日、大手セメントメーカーの住友大阪セメント（東京）とグループ会社の八戸セメント（八戸市）の2社と包括連携協定を締結した。自然災害が発生した際などに出る災害廃棄物の受け入れや同市の観光振興などについて、協力体制を構築する。協定内容は、「災害時の早期復旧」「廃棄物の資源化による環境負荷低減」「観光振興」などの8項目。両社が青森県内の自治体と協定を結ぶのは初めて。</p>

【産業】

記事	概要
(8)	<p><b>「お刺身しめさば」機能性表示食品に 八戸・ディメール</b></p> <p>八戸市の水産加工会社「ディメール」は、定番商品の「切れてる！お刺身しめさば」を、しめさばでは全国で初めて機能性表示食品として販売している。青森県の「あおりヘルシーライフフード」推進事業に採択、消費者庁に機能性表示食品として届け出て1月に受理された。中性脂肪を低下させるDHA（ドコサヘキサエン酸）とEPA（エイコサペンタエン酸）を含有しており、同社は改めてサバの持つ効能を知ってほしいとPRする。サバ半身1枚入りで、DHAとEPAを50グラム当たり計860ミリグラム接種できる。あらかじめスライスされ、すぐに食べられるのも特徴。オープン価格で429円程度（税込み）の見込み。県内のユニバースやいわて生協などで取り扱う。</p>
(9)	<p><b>三春屋（八戸）4月10日閉店</b></p> <p>八戸市十三日町の三春屋を運営する「やまき三春屋」が4月10日で三春屋を閉店することが明らかになった。郊外店の進出や長引く新型コロナウイルスなどの影響を受け、売り上げが低迷。3月末に予定していた全館リニューアルに向けてテナントの誘致や新たな取引先を探していたが不調に終わったとみられる。三春屋を巡っては、昨年8月に従業員約90人に解雇通知を出したことで経営悪化が表面化。このうち約半数を再雇用に切り替えるなどし、経営継続にめどがたったかに見えたが、経営は上向かなかつた。半世紀以上にわたって中心街の「顔」として地域に親しまれた百貨店閉店の影響は大きく、市内経済に打撃をおよぼすのは必至だ。</p>
(10)	<p><b>クラフトビールのカネク醸造（八戸） 新商品2種発売</b></p> <p>クラフトビールの「八戸麦酒（ビール）」を製造、販売するカネク醸造（八戸）は3月11日、いずれも限定醸造の「カネクポーター」と「W-IPA」の2種類の新製品を販売した。カネクポーター（限定約1900本）は、濃い色合いとしっかりとした飲み応えが特徴の黒ビール。W-IPA（同約1400本）はホップを大量に使用し、苦味や香りを強く引き出した。共に330ミリリットル入りで価格は550円（税込み）。同社はホームページのリニューアルを進めており、4月1日に電子商取引（EC）サイトを開設し、インターネット販売にも力を入れる。</p>

	<b>ライケット (八戸) バックご飯第3弾 まっしぐら販売</b>
(11)	八戸市の米穀卸業ライケットは3月14日、青森県の主力品種「まっしぐら」のバックご飯を販売した。これは、県産ブランド米「青天の霹靂」、青天の霹靂にもち麦を混ぜた「もち麦ごはん」に続く、バックご飯シリーズ第3弾商品。既発商品と比べ、まっしぐらを使うことによって安価な設定となっている。パッケージには青森を象徴する「ねぶた」がデザインされている。賞味期限は製造日から8カ月で価格は180グラム入り3パックで380円(税込み)。ライケットオンラインショップや県内の量販店などで販売している。
	<b>農業機器 日本プラントシーダー 八戸に事業所 県と市、誘致企業認定</b>
(12)	青森県と八戸市は3月16日、農業関連機器の製造販売を手掛ける日本プラントシーダー(東京)を誘致企業に認定し、事業所開設に関する基本協定を締結した。同社は1963年創業で、効率的な種まき方法の確立など農業の省力化に関する商品を製造、販売する。青森県に顧客が多いことなどから、既存の仙台営業所を「東北営業所」として八戸市に移転する。地元出身者10人を採用し、主力商品の製造も担う。桔梗野工業団地内に事務所を開設し、11月1日の操業開始を目指す。本件で、市の誘致認定件数は125件となった。
	<b>八戸市美術館向かい「NDビル」改装完了 カフェとコワーキングスペース</b>
(13)	八戸市の南部電機が所有し、大規模リニューアルを進めていた同市番町の「NDビル」の整備が完了し、カフェとコワーキングスペースが融合した拠点「エスタシオン」が3月24、25日にプレオープンした。ビルは3階建てで、2階には同市のコミュニティーラジオ放送局「BeFM」が八日町から移転し入居する。3階は月決めのコワーキングスペースや大小会議室、オフィスフロアがあり、1階の「エスタシオン」はBeFMが運営する。カフェとコワーキングスペースの席数は24席で、手作りの椅子やテーブルを備えるなど家具類にこだわった。コワーキングスペースは2時間利用で660円(税込み)から。市美術館の向かいに位置する立地を生かし、官民連携による中心街のにぎわい創出を目指す。
	<b>青銀、みち銀統合認可 金融庁 独禁法特例法を初適用</b>
(14)	金融庁は3月24日、青森銀行とみちのく銀行の持ち株会社プロアクレアホールディングス(HD)の設立を認可した。両行合わせた青森県内の貸出金シェアは7割を超えるため、同一地域内の地銀の統合を認める独占禁止法の特例法が初めて適用された。また、再編時の必要経費を国が一部補助する制度の認定も受けた。これで、4月1日に予定する経営統合の手続きを終え、総資産6兆円規模の巨大地銀グループが誕生する。

【地域】

記事	概要
	<b>東京のITベンチャーCEO 斉藤さん(京都出身) ネット駆使八戸に拠点</b>
(15)	ITベンチャー企業「オトコドットコム」の最高経営責任者(CEO) 斉藤翔さん(京都出身)は、新型コロナウイルスをきっかけに東京のオフィスを廃止し、昨年9月から妻の実家のある八戸市に移住した。大学在学中に学生団体を立ち上げて防災グッズを製造・販売、20代前半で東京でアニメ制作のプロデュースなどさまざまな事業を手掛けた。結婚を機に、新たな事業に取り組もうと2019年にオトコドットコムを設立。同社は、全国の施設概要や店舗の料金情報をチェックし比較できるサービスが売りで、掲載企業数は12万件を超える。立ち上げから間もなく新型コロナ禍が直撃したのをきっかけに、地方移住を決意。現在は、インターネットを駆使することで社員や顧客とのやりとりを完全リモート化。自然豊かな環境の中で子育てや趣味を楽しみながら、仕事にうちこむ。

(16)	<p><b>八戸・館鼻岸壁朝市開幕 待ちわびた市民どっと</b></p> <p>国内最大級の朝市として知られる、八戸市の館鼻岸壁朝市が3月13日、開幕した。会場には、魚介類や野菜、総菜など多彩な商品を販売する出店がずらりと並び、再開を待ちわびた大勢の来場者でにぎわった。現在、同朝市には305店舗が登録しているが、初日は新型コロナウイルスの影響などで、出店数は約150店舗にとどまった。来場者は、日の出を過ぎたあたりから増え始め、家族連れらがお目当ての商品を購入したり、会場を散策したりして思い思いに楽しんだ。朝市は12月30日まで毎週日曜を中心に開かれる。</p>
(17)	<p><b>女性ユニット「海猫ふれんず」(八戸出身) 若者目線、八戸の魅力発信</b></p> <p>八戸市出身の20代女性3人でつくる情報発信ユニット「海猫ふれんず」が、じわじわと人気を集めている。メンバーは、武術太極拳選手兼コーチとして活動する小田桐さん、タレントの平沼日菜子さん(25)、ライターのなつめさん(26)。3人は中学、高校時代の同級生で、いずれも大学進学や仕事で数年間、古里を離れた際、食や文化など八戸の良さを改めて感じたという。転職などを機に同市へUターン後、地元の良いところをもっと知ってほしいと、2020年10月に「海猫ふれんず」を結成した。ユーチューブでは、3人が八戸で暮らす姿を公開し、町歩きや、地元で長年愛されてきた店舗紹介動画などが人気を集めている。ユーチューブやインスタグラム、学生ワークショップなどを通して八戸の魅力を発信する活動に励んでいる。</p>

【文化・スポーツ】

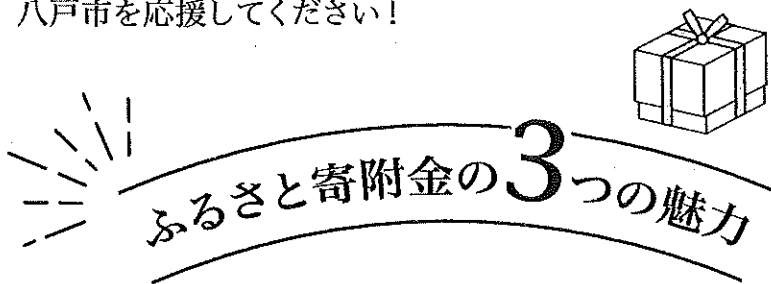
記事	概要
(18)	<p><b>八戸三社大祭発祥の霞神社 300年の伝統継承へ</b></p> <p>八戸三社大祭発祥の八戸市の霞神社は4月1日、「八戸三社大祭法霊山霞神社発祥300年奉祝記念事業実行委員会」を設立する。2020年に発祥300年目を迎えたが、新型コロナウイルスの影響で記念事業を延期していた。三社大祭は1721(享保6)年、法霊社(現霞神社)から長者山三社堂(現長者山新羅神社)まで神輿を渡御したのが起こり。記念事業では、2025年3月までの3年間で、祭事や式典の実施、本殿、拝殿の修繕などさまざまな事業を展開する。実行委の名誉会長には、大島理森前衆院議長が就く。15日には、設立に先立ち三社大祭の行列の祭具を収容する「祭器庫」の新築工事の地鎮祭が同神社で行われた。</p>
(19)	<p><b>レスリング元日本女王 榎本美鈴さん(八戸出身) 五輪金の夢へ再始動</b></p> <p>レスリング女子65キロ級元日本王者の榎本美鈴さん(八戸出身)が今春、五輪を目指して自衛隊入りする。榎本さんは市立湊中、八戸工大一高、環太平洋大卒。大学時代はU23世界選手権、全日本選抜選手権ともに65キロ級で優勝するなど、輝かしい実績を挙げた。しかし、入学直後からけがが悪化し、2019年全日本選手権は、五輪階級の62キロ級に挑戦したものの初戦で敗れ、目標だった東京五輪出場を断念した。この大会を最後に現役を引退し卒業後はIT企業でエンジニアとして生活を送っていた。しかし昨夏の東京五輪でかつてのライバルたちが躍動する姿に刺激を受け、完全燃焼できていない自分に気が付き、昨年秋に自衛隊の入隊試験を受け合格。「全国大会の出場権もない」からの再始動だが、24年パリ、28年ロサンゼルスを見据え、努力を続ける覚悟だ。</p>

はちのへ

## ふるさと寄附金のご案内

### 『ふるさと寄附金』で八戸を元気に！

八戸市では、「八戸を応援したい!」「八戸が大好き!」という方々からいただく寄附を『ふるさと寄附金』と名付け、八戸の魅力をも高めるためのさまざまな事業に活用させていただきます。ぜひ、『ふるさと寄附金』という形で八戸市を応援してください!



#### ① 寄附金の使い道を指定できる

震災復興、子育て支援、まちづくりなど複数の分野から、寄附金の使い道を選ぶことができます。

#### ② 税金が控除(還付)される

控除上限額内で寄附を行うと、合計寄附額から2,000円を超える部分について、所得税の還付や住民税の控除を受けることができます。(控除上限額は収入や家族構成によって異なります。詳しくはお住まいの市区町村の個人住民税担当部署にお問い合わせください。)

#### ③ お礼の品がもらえる

八戸市では、10,000円以上の寄附をされた八戸市外にお住まいの個人の方に、地域の名産品を「お礼の品」としてお届けしています。

### 申込み方法

#### 郵送・FAX・メール

- 「ふるさと寄附金申込書」に必要な事項をご記入の上、ご提出ください。
- 申込書は市ホームページからもダウンロードできます。
- 申込書の郵送をご希望の方はご連絡ください。

市ホームページ



#### インターネット

- 下記2つのふるさと納税ポータルサイトから商品をお選びいただけます。
- 各ポータルサイトの決済方法に従って、寄附金のお支払いをお願いします。
- クレジットカード決済をご希望の場合はこちらからお申込みください。

ふるさとチョイス



楽天ふるさと納税



### 送付先

#### 八戸市 広報統計課 ふるさと寄附金担当

〒031-8686

青森県八戸市内丸1-1-1

TEL:0178-43-2319

FAX:0178-47-1485

Email:furusatotax

@city.hachinohe.aomori.jp

※担当部署が住民税課から広報統計課に変わりました。

## 八戸市東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-2 全国都市会館5階

TEL:03-3261-8973 FAX:03-3239-6723

Email:tokyo@city.hachinohe.aomori.jp

[所長] 松橋 大輔 [主事] 前田 哲 [事務員] 浜井 章代

八戸市東京事務所では、企業誘致や八戸市関連情報の発信等を行っております。関連情報がございましたら、ご提供くださるようお願いいたします。また、事務所の近くにお越しの際は、どうぞお気軽にお立ち寄りください。